

西暦 2025 年 5 月 15 日

岡垣腎クリニックにて血液透析治療中の患者さんおよび代理人の方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（西暦 2021 年 4 月 16 日制定 西暦 2024 年 4 月 1 日一部改正）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

人工知能（AI）を活用した透析管理の有用性

2. 研究期間

西暦 2025 年 6 月 1 日 ～ 西暦 2028 年 3 月 31 日

3. 研究機関

産業医科大学病院腎センター、岡垣腎クリニック

4. 実施責任者

産業医科大学医学部第1生理学 助教 上野 啓通

研究協力機関

岡垣腎クリニック 院長 立川 裕

5. 研究の目的と意義

近年、人工知能(AI)技術の向上が目覚ましく、医療現場でもその有用性は高まっています。当院では、透析中治療に AI を活用し、より安全・効率的な透析治療を実現するような取り組みをおこなっています。AI のメリットとして、人間では気づきにくいサイン（気づくためには能力や長年の経験が必要）をいち早く察知して、事故を未然に防ぐことが可能となります。現段階では、AI だけで医療をおこなうことはなく、私たち医療スタッフの手助けをしてくれる存在ですが、AI の力を借りることで病院における人手不足の問題も緩和されるかもしれません。

この研究は、産業医科大学第 1 生理学教室、上野啓通を研究代表者とする共同研究です。当院は研究協力機関であり、カルテ情報の提供をおこないます。

6. 研究の方法

岡垣腎クリニックにて血液維持透析をされている患者さんを対象に、透析中の血圧、脈拍、体重変化、透析中におこなった医療的行為（例：点滴）などを電子カルテで確認し、AI 導入前後での変化を分析します。この研究によって患者さんに対する治療方法が変更となることはなく、追加の検査・処置も発生しません。

得られた情報は、個人が識別できないように匿名化した上で、産業医科大学病院第一生理学教室に送付します。

7. 個人情報の取り扱い

個人情報は、カルテや資料の整理簿から住所・氏名・生年月日を削り、代わりに新しく符号をつけて、研究実施者が厳重に管理して、個人情報の漏洩を防止します。この研究で得られたデータは研究終了後5年間(または当該研究の結果の最終公表について報告された日から3年間)保存された後、すべて廃棄します。その際には研究実施責任者のもと匿名化を確認し個人情報が外部に漏れないように対処します。また同意を撤回された場合も、その時点までに得られたデータを同様の措置にて廃棄します。

8. 問い合わせ先

①産業医科大学 医学部 第1生理学 上野 啓通

福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

TEL：093-603-1611

②岡垣腎クリニック 院長 立川 裕

福岡県遠賀郡岡垣町海老津駅前10-16海老津ショッピングセンター1階

TEL：093-982-5645

9. その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また費用の負担や謝礼もありません。本研究は一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公平性を保ちます。